

令和5年4月14日



玉工通信

〒 311-3501茨城県行方市芹沢1552
TEL 0299-55-0138 FAX 0299-55-3454
<http://www.tamatsukuri-th.ibk.ed.jp>

第1号



たまこう行事予定

4月12日(水)~18日(火) 2者面談
4月14日(金) 防災避難訓練
4月21日(金) 基礎力診断テスト(1・2・3年)
4月24日(月) 歯科検診(1年)
4月28日(金) 進路ガイダンス(3年)

5月2日(火)
体力テスト
5月15日(月)~
中間テスト

R5年3月22日 終業式が3年ぶりに体育館 で行われました

1カ年皆勤表彰
(1年間、欠席遅刻早退がゼロ)
1年生38名、2年生21名が表彰されました。
在籍生徒の約3割が1カ年皆勤です。

2学年代表 電気科 石崎 隼飛(平井中出身)
1学年代表 1 A 眞田 翔氣(大洋中出身)



終業式（校長講話）

校長講話（要旨抜粋）

このようにして複数の学年が対面で集まる式ができたのは久々のことになります。ここにいる皆さんは、入学してから初めてのことになるはずです。このように皆さんの様子を見ながら話ができることを大変うれしく思っています。

新型コロナウイルス感染等の影響を受けた年となり、学級閉鎖をしなければならないクラスもありました。その中で規模を縮小したり内容を変更したり工夫したりして、クラスマッチや体育祭などが開催できたことは、大変良かったと思います。皆さんが生き生きと取り組む姿や多くの笑顔を見て、大変うれしく思いました。

ただいま皆勤賞を受賞された皆さん、おめでとうございます。次年度も多くの生徒の皆さんが学校を休まずに登校することを期待しています。

学習については、通知表を見て何が足りないのかを考えてもらいたいと思います。

明日からは、春休みになります。部活動や新学年の計画や目標を考える期間にしてもらいたいと思います。

2年生については、進学や就職の準備をして下さい。自分の進路については情報を集め、真剣に考えてください。できるだけ早くに取り組むことが結果に結びついてくるので、今年届いた求人票を見たり、オープンキャンパスの予定を確認し、家族と一年後の進路の実現について話し合いをしてもらいたいと思います。1年生は、各科で資格試験などについての準備をしてください。

今とれる検定や資格にチャレンジすることは、これからの自分に大いにプラスになることです。資格はたくさんあっても嵩張るものではありませんし、古くなって使えなくなってしまうものでもありません。いつかその資格が自分の人生を助けることになるかもしれません。

今必要ないから、勉強が嫌だから取得しないのではなく、できるだけ一つでも多くの資格取得を目指してもらいたいと思います。部活動については、新入生が入り、今までと立場や役割が大きく変わるかもしれません。2年生として必要となることを考え、活動の準備をして下さい。2年生・1年生が終わった今が重要な準備期間になります。4月からのスタートが新たな環境の中でスムーズに進められるようにしてもらいたいと思います。

新型コロナウイルス感染状況もゼロになるには時間がかかると思いますが、終息に向かっていると思います。次年度は以前のような活動が活発に行え、皆さんが生き活きとした学校生活を送れることを期待しております。

終業式（藤田生徒指導部長講話）

部長講話

200人近くの皆さんの視線が向いていると何かを伝えなくてはならないと思うのが人間です。

今、皆さんの視線を感じているので何かを伝えなければならないという緊張感があります。

規範意識の向上、挨拶をする、服装を整える、で始まった一年間は皆さんにとってどんな一年だったでしょうか。時々立ち止まって振り返ることは自らを成長させる上で大切です。

挨拶をする、挨拶を交わす、生徒はかなり増えたと思います。非常にうれしいです。工業人である前に一人の人間として非常に大切に重要なことです。コミュニケーションの始まりです。以上のような素晴らしいことは継続していった欲しいと思います。指導件数が前年度に比べると増加傾向にあります。反道徳的なものとしては、SNS・スマホ・タブレットなどの使い方によるものです。スマホ・タブレットは授業の中で使うからこそ考えて欲しい。このことが増えているというのは、玉工生の規範意識が向上していると言えるでしょうか。些細なことかもしれない、繋がっているので良く考えて欲しい。

使い方を誤ると大きなことに繋がっていくし、便利なものも便利ではなくなってしまう。

明日からの春休みで気になっていることを話します。3つあります。

①薬物乱用、②闇バイトは犯罪です。③迷惑行為とその動画です。ニュースで流れるたびに、心配と不安になります。軽い気持ちやると多額の賠償金を請求されます。

学校・家族のみならず親族にも影響します。この3つに繋がっているのは「SNS」です。いずれの行為も皆さんの人生を棒に振ってしまいます。何のために勉強・部活動・スポーツをしているのですか。この3つをよく考えて下さい。

皆さんが、新学期・新学年をきちんと迎えられることを期待しています。

進路指導部長講話（2年） 3月10日



部長講話（抜粋）

3学年生徒を対象に、約45分間、就職に関わる心構えや注意点、学校生活などについて熱弁されました。

- ①成績 ②欠席遅刻 ③服装 ④挨拶
- ⑤頑張ったことやこれだけは一所懸命やったことをつくっておいて欲しい
- ⑥自分を知る
- ⑦報・連・相（各書類の提出期限を守る）
- ⑧地域の人には玉工生を見ている

生徒会長挨拶 情報技術科 櫻井 太智(麻生中出身)

終業式 生徒会長挨拶
今日で後期が終わります。
新型コロナウイルスの影響の中、無事に終業式を迎えることができました。

クラスマッチや野球応援、体育祭などといった学校全体で行われたイベントでは実行委員会や生徒会を主体とし、最高の形で終えることができました。

これは生徒の皆さんが協力してくれた結果だと思います。本当にご協力ありがとうございました。また、明日から始まる春休みでは早寝早起きをし、規則正しい生活を送りましょう。1年間ご協力ありがとうございました。引き続き次年度も同じように協力してください。よろしくお願いいたします。以上で会長の挨拶とさせていただきます。

始業式 生徒会長挨拶

春休みはどのように過ごしたでしょうか。さて、今日から新しい学年がスタートします。生徒一人一人が期待と決意を持って新学期に望んでいると思います。進級した最上級生である3年生は卒業と進路決定に向けた大切な1年になります。この一年間、悔いの無い実りのある年となるように頑張りましょう。2年生は、一番大切な学年であることを頭に置いて生活しましょう。今年1年間がおそろかな1年になってしまうと3年生の時に苦しい思いをしてしまいます。より一層頑張りましょう。3年生も2年生もしっかりとした目標を定めて上級生として新入生をリードして更にはいい伝統を創っていきましょう。

離任式（4月4日） 新任式（4月6日）



お世話になった先生方が異動または退職され、離任式が行われました。また、本校に新たに異動になった先生方の新任式が行われました。

離任者「退場」の様子



離任式に登校した生徒達



離任者「花束贈呈」の様子



新任式の様子



生徒代表歓迎の言葉

櫻井 太智

今回、僭越ながらご赴任された先生方へ歓迎の言葉を述べさせていただきます。

まずは、ようこそ玉造工業高校へ。先生方のご赴任を心よりお待ちしております。

私達はこれまで、本校の校訓である至誠・勤勉・協和を心に刻み先生方のご指導の下、勉学や部活動・生徒会活動にお互いに力を合わせ、勤しんできました。

新年度を迎え、ご赴任された先生方をお迎えするに当たり、校章のVは霞ヶ浦と飛躍、円は玉造の玉と各科の融和を表しており、約60年の歴史のある本校の生徒として恥じることなく、規律正しく・明るく楽しい高校生活を謳歌しようと決意を新たにしました。改めて先生方、どうぞよろしくお願いいたします。

始業式 大塚校長講話

生徒の皆さん、おはようございます。いよいよ新しい年度、新しい学年が始まりました。3月22日の終業式では、春休みには2年生、3年生になったときの目標や計画などを考えてくださいと話をしました。みなさん、どのようなことを考えたでしょうか。この令和5年度、みなさんのそれぞれの目標や計画を進めて有意義な1年を送ってもらいたいと思います。

さて、本校は卒業する生徒の約7割が就職をする学校です。そのため「地域で活躍できる工業人の育成」ということを学校の大きな柱として取り組んでいます。つまり、大人として必要となる様々な力を本校でつけてもらう教育を実施しているわけです。

その一つが挨拶です。本校のグランドデザインにも、載せてありますが、先生方も学校の目標として、さまざまな場面で生徒に皆さんに指導していると思います。

わたしは、毎朝校門の近くで皆さんに挨拶をしています。そして多くの生徒の皆さんが挨拶を返してくれます。2年前、この取り組みを始めたころはあいさつのできない人もいましたが、今では全員の生徒の皆さんが挨拶を返してくれます。一昨日の離任式でも、藤田先生を始め数名の先生方が、「みなさんは大変よく挨拶ができる」と、褒めていました。挨拶をすることは、社会に出てからもとてもとても重要なことです。明るく、元気に挨拶ができることはそれだけで、相手を魅了します。また、挨拶をすることは、次のようなことにつながっています。

まず1つは、「あいさつすることは社会では常識とみなされています」つまり、挨拶ができる人は常識をもっていると判断されます。あいさつができないような人は当然、入社試験でも合格することは難しくなります。社会に出ると挨拶することは当たり前ですので、今のうちからしっかり挨拶ができるようになっておくとよいと思います。

2つめは、挨拶することによって、「相手からの印象が良くなり、人間関係がよくなる」ということです。みなさんは誰かにあいさつをされたときどのように感じるでしょうか。朝、先生達から毎日あいさつをされて、「少し話しやすい先生だな」と思うようになったりするのではないのでしょうか。その先生に対して親近感がわいたりしているのではないのでしょうか、少し大げさな言い方かもしれませんが、あいさつすることは自分の心を開き、相手を認めることだと思います。

昨年、本校に来校した企業の方にアンケートをとったところ、必要な能力としてコミュニケーション能力と答えた企業は185社のうち142社でした。多くの企業でコミュニケーション能力が重要だと答えています。あいさつは、コミュニケーションの第一歩です。本校では、授業や実習、部活動などで素晴らしい挨拶が行われています。

あいさつの大切さを理解し、これからも、しっかりとしたあいさつのできる学校生活を送ってほしいと思います。また、あいさつは、相手がいて行われるものですが、みなさんは、先生からあいさつをされて、しっかりとあいさつを返すことができるようになっていきます。それだけでも、大変素晴らしいことだと思います。現在の県立高校の中でも、これだけあいさつができる学校はそう多くはないと思いますが、最近さらに驚くべきことが多くなっています。一部の生徒の皆さんは、先生からのあいさつに答えるのではなく、自ら先生方に「おはようございます」とあいさつをしています。これは、とてもすごいことだと思います。本校の生徒として、大変誇らしいことですし、これから社会に出て行く皆さんにとって、大変大きな力となるはずですよ。

他の生徒の皆さんもぜひ、自らあいさつできるようになってもらえれば良いと思います。

あいさつができる生徒から自らあいさつするみなさんになってくれることを期待しています。

以上で始業式のあいさつとします。

始業式

(4月6日)



始業式 川村生徒指導部長講話(要旨抜粋)

集中力を切らず、話を聴く態度ができています。3つ話をします。

1つめは交通です。朝の挨拶運動をしていると皆さんはほとんど遅刻がありません。非常に素晴らしいことだと思います。時間に余裕を持つことは事故防止につながっています。ギリギリに登校する人は安全な登校ができていないと思います。また、無許可通学などは学校内での指導が可能です。定員外乗車やノーヘル運転・無免許運転などの学校外での大きな事案になると学校の指導だけでは済みません。バイク通学者は注意して下さい。また、命があれば指導できますが、なければ指導にもなりません。安全運転に注意して下さい。ここ11年間、死亡事故はありませんが、その前にはありました。毎日が心配です。歩行者も注意して下さい。

2つめは、迷惑行為とその動画です。

迷惑行為のSNSへの投稿です。ニュースでは古くなくても、その当事者は大変なことになってしまいます。十分に注意して下さい。

3つめは人間関係です。それは、集団生活の中での「いじめ」です。

いじめに該当しなくても、仲間はずれ、無視、SNSのやりとりなどがあります。集団になると自分の身を守ろうとしてやりがちですが、絶対にしてはいけません。いじめ防止対策推進法というものがあります。HPにも玉工での取り扱いが掲載されています。国からも出ています。小さなことであっても先生がたに相談や気兼ねなく話しをして欲しいと思います。「こういうことがあって辛いんです」でもいいです。話すだけでも楽になります。

新一年生は、緊張しています。特に皆さんの様子を見たときに緊張すると思います。普段通りに接して欲しいと思います。校内でのスマホの使い方のルールについては1年生に話しをしておきます。2・3年生の動向を見て、玉工がどういう学校かが決まります。1年生を温かく見守ると同時に自分のことが見られていることを頭に置いて欲しいと思います。何かあったときはすぐに伝えて下さい。一年間よろしくお願いします。